生活の変化

第二陽光園

平成８年に開所した第二陽光園も、今年で27年という歳月が経ちました。27年という時間の流れは、利用者さん、保護者の皆さんにとっても大きなものだったと思います。

去る10月1日、共同生活援助がじゅまるが開所しました。この事業展開については、第二陽光園始まって以来の大きな出来事だと思います。男性利用者９名が新しい生活の場へ移行したことによる、「男性棟の個室化」も利用者さんにとっては大きな変化だと思います。

今後の第二陽光園は、利用者の皆さんそれぞれに特別な配慮、環境整備、継続的な支援がより一層必要となります。その為、生活を支える私たちは、常に支援の向上を目指し努力していかなくてはなりません。私たち一人ひとりの意識と行動が、利用者さんにとってプラスになるように職務と向き合うことも忘れてはいけないと思います。

今回の事業展開は、新たな第二陽光園の始まりです。今後も利用者さんの生活が豊かになるように職員一同、利用者さんや支援と向き合っていきたいと思います。

サービス管理責任者
勤続19年　山岸　小百合

すこしずつ日常へ

ふらっぐ

ふらっぐは今年の10月で15周年を迎えました。この15年の間にたくさんのご協力ご支援があり今があると思っております。現在のふらっぐでは28名の利用者さんが登録しており、その中で平均して23名ほど利用しています。

令和５年５月より新型コロナウイルスの感染症法上の分類が２類から５類へ引き下がり館林でも七夕まつり・館林祭り等いろいろイベントを再開しています。

ふらっぐではパン店舗での祝日営業を去年より行い、インスタグラム等活用しており徐々に地域の皆様にご利用して頂いております。また、世の中の物価高騰に伴い全商品価格の値上げ・見直しを行いました。

その他でも今年度より利用者さん皆が楽しみにしているふらっぐ・ＧＯＯＤＪＯＢ合同でのお楽しみ旅行も再開します。日帰りでの旅行ですが皆の希望を取り複数に分かれて行っており、作業休憩時や移動時の車内での会話の中で旅行の話を表情良くしている利用者さんもおり再開できてよかったと心より思いました。

生活支援員
勤続６年　尾形　大地